

22	管弦楽
ビジョン	チーム医療を大切にする良き医療人になる。
ゴール	院内コンサートの開催(11月)
理由	演奏を通し各楽器パートとの調和を保つことで、協調性を高めることができる。
知の成果物	院内コンサート、動画
身につく力(目的)	① 責任感 ② 協調性 ③ 周囲への気配り(思いやり)
学習の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・個人練習(責任感) ・パート練習(協調性) ・合奏(協調性、気配り) ・曲の背景や作曲家などについての基礎知識 ・楽器のメンテナンス ・院内コンサートの鑑賞会
活動の特徴	演奏会によって医療人としての資質を養う。
班主任名	南 一幸 医療科学部 放射線学科
<初回>活動場所	フジタホール2000 5F 西側控室
<通常>活動場所	フジタホール2000 5F 西側控室、ステージ
<雨天時>活動場所	